

組織現勢 (10月1日現在)

組合員数 20,202人
 出資口数 140,446口
 8・9月の新規加入 18人
 8・9月の増資口数 610口

No. 421 再生紙を使用しています。

城南の保健

発行所 城南保健生活協同組合

本部事務局 大田区大森東4-6-15-101
 TEL (3762) 0266
 振込銀行 さわやか信用金庫大森支店
 口座(普) 0469459
 発行 「城南の保健」編集委員会
 年8回発行・定価1部 30円



毎年春にはバスハイクに行きます



健康まつりには出し物や模擬店もたくさん出ます

秋の仲間増やし月間スタート！ 仲間を増やして、安心して住み続けられる まちづくりをすすめましょう！

秋の仲間増やし月間がスタートしました。今年も元気に仲間増やし月間に取り組みます。組合員の皆さんと城南3法人(城南保健生協・城南福祉医療協会・城南医薬保健協働)のすべての職員力を結集して月間を成功させましょう。組合員を増やすことと合わせて、支部づくり・班づくり・担い手増やしを実践し、ゆたかな生活活動をめざしましょう。

城南保健生協は「生活協同組合法」に基づいた医療生協です。組合員の自主的な取り組みが基本となります。1口11000円からの出資金を預けていただき、運営、事業、さまざまな健康づくりの取り組みをいっしょに行っていきます。

組合員になると、機関紙「城南の保健」が届き、さまざまな取り組みに参加できます(バスハイク・健康まつり・城南文化祭・学習会・健康体操教室...)。そして、健康についての意識が高まり、日常生活の中で健康づくりの習慣が身に付きます。さらに、健康づくりをしながら、楽しくつながりあえる「みんなの居場所」「カフェ」がたくさんあります。

組合員が増えることで、私たちがめざしている「誰もが安心して住み続けられるまちづくり」の取り組みがすすみます。

今年の月間スローガンは

地域の要求に応える「誰もが安心して
住み続けられるまちづくり」をすすめます

憲法9条改憲の阻止、憲法25条に基づく権利としての
社会保障の実現を目指して共同の輪を大きく広げます

仲間づくりをすすめ、
支部での活動をさらに充実させていきます

地域訪問行動を大きく展開します

月間の獲得目標

1. 10月1日～12月28日を月間とします
2. 月間の仲間増やし目標は、
年間目標630人の90%到達(567人)
3. 増資目標は対話の中から500人以上の方に2000万円
4. いつでも元気購読者30部
5. コムコム購読者10部
6. 区民健診を受ける取り組みを広げます



楽しい出し物がいっぱいです

入居者さんとそのご家族、ボランティアさんや町会の方、職

員を含めて約50名が参加しました。今年も盛り上がった。

グループホーム虹の家しおかせ 楽しい出し物で「敬老の日」を祝いました

「写真スライドで振り返る1年間の取り組み」「職員の出し物」「みんなで歌おう」などの楽しい取り組み、そして毎回一番盛り上がるのが入居者ご家族の出し物、今年もすばらしい踊りを披露してくれました。

日本人で100歳以上の方は7万人を超えました。今後、グループホーム虹の家しおかせから、長寿日本一が誕生するかもしれません。

今年も盛り上がった！



好評価をいただきました

9月16日(月)、毎年恒例の「南部音楽フェスティバル」が品川区荏原文化センターで行われました。このフェスタは、「日本のうたえ祭典」の予選会も兼ねています。

グループホーム虹の家みちづか みんなで楽しく歌いました

みちづかは、入居者さん、ボランティアさん、職員で毎年参加しています。

今年もトップバッター

入居者さんとそのご家族、ボランティアさん、職員で、今年は「里の秋」「月が出た」「東京音頭」の3曲を披露しました。発表に向け、みんなで練習を重ねてきたこともあり、会場は大いに盛り上がりました。

今回も、多くの方がボランティアに来てくださいました。そしてご家族の方もいっしょに取り組んでいただき、とても楽しく素敵なお時間となりました。

腹八分

今年は松川事件発生から70年です。事件のあらましは、1949年8月17日未明、東北本線、福島県松川駅近くで何者かによって引き起こされた列車転覆事故。列車乗務員、東芝松川工場の組合員20名が犯人に仕立てられ逮捕。事件の背景には当局からの猛烈な人員整理、要するに首切り反対闘争、その中で勢力を増しつつあった民主勢力に対する国家政府一丸の弾圧政策がありました▼当時は中国大陸で共産党が勢力を増し、朝鮮半島でも武力衝突の危機の中にありました。米国の支配の下にあった日本は赤化防止のための防波堤の役を担われたのです。そうして松川事件という世界的にも例を見ない冤罪事件が仕組まれたのでした▼日本歴史上もう一つの有名な冤罪事件があります。明治末期に起きた「大逆事件」です。当時ロシアで革命政権が樹立し、日本でも少なからず知識人に影響を及ぼしました。そして幸徳秋水をはじめ、知識人が逮捕され、ロクな裁判も開かれず、絞首刑に処せられたのです▼松川事件は知識人、労働組合、青年によって国民が広く知ることになり、長い裁判を経て全員無罪が確定しました。しかし真犯人は、目星はついていないのに不明のままです。そしていま目星はついていないのに巧みに追及をかわしている勢力がいます。モリトモ・カケ疑惑。加えて福島原発の責任問題。同様に関西電力にかかわる多額の原子力マネー。いずれも背後に国と政府の存在が見えます。